明治時代

名前

問1　1881年に「10年後の国会開設」が約束されたことを受け、翌年に大隈重信を党首として結成された政党はどれか。イギリス流の議院内閣制をモデルとし、都市の商工業者や知識層を中心に支持を広げた組織の名称を答えなさい。（2016年 茨城県公立入試 類似）

1. 立憲改進党
2. 自由党
3. 立憲政友会
4. 立憲帝政党

問2　明治時代において、日本が欧米諸国との不平等条約の改正交渉を進めるにあたり、立憲国家としての法制や体制が整ったことを示すことになった出来事の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 宮崎県公立入試 類似）

1. 廃藩置県の実施と版籍奉還
2. 大日本帝国憲法の発布と帝国議会の開設
3. 学制の制定と殖産興業の推進
4. 徴兵令の布告と地租改正の実施

問3　日清戦争と日露戦争の結果を比較した統計資料において、日清戦争後の講和条件の特徴として正しいものはどれか、選びなさい。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 賠償金は得られなかったが、樺太の南半分を譲り受けた。
2. 賠償金として2億テール（両）を獲得し、台湾や遼東半島を譲り受けた。
3. 賠償金とともに、満州の鉄道利権や南満州鉄道の経営権を得た。
4. アメリカ大統領の仲介により、多額の賠償金と朝鮮半島の支配権を得た。

問4　明治時代後半から大正時代にかけて、義務教育制度の整備により就学率が大幅に上昇したことは、後の日本の文化にどのような影響を与えましたか。当時の出版文化の状況を踏まえた説明として最も適切なものを選んでください。（2021年 奈良県公立入試 類似）

1. 文字を読める層が限られていたため、政府は国民に情報を伝える手段として、浮世絵やかわら版を主な広報媒体として利用し続けた。
2. 高度経済成長期の到来を背景に、テレビやラジオが普及したことで、活字による情報伝達は衰退し、出版不況が深刻化した。
3. 義務教育の普及によって伝統的な仏教文化への関心が高まり、都市部を中心に寺子屋での教育が再び盛んになった。
4. 国民の識字率が向上したことで、新聞の発行部数が飛躍的に伸び、1冊1円という安価な「円本」が普及するなど大衆文化が発展した。

問5　明治政府が1885年に、これまでの政治体制を改めて内閣制度を創設した目的として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）

1. 憲法制定や国会開設に備え、立憲国家にふさわしい近代的な行政機構を整えるため
2. 自由民権運動を抑え込み、国会の開設を永久に阻止する体制を作るため
3. 地方自治を強化し、各府県の知事が独自の外交権を持つようにするため
4. 天皇がすべての行政事務を直接執り行う、絶対的な親政体制を確立するため

問6　1902年の日英同盟締結を経て1904年に勃発した日露戦争の時期に、与謝野晶子が詠んだ詩の内容やその背景として最も適切なものはどれですか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）

1. 日清戦争後の庶民の暮らしや、当時の女性の厳しい社会状況を『たけくらべ』などの小説を通して描いた。
2. 欧米への岩倉使節団に同行した経験から、帰国後に女子教育の重要性を説き、女子英学塾を設立した。
3. 「元始、女性は太陽であった」という言葉を掲げ、平塚らいてうらと共に女性の権利拡大を求める運動を開始した。
4. 日露戦争に出征した弟の命を案じ、家族としての素直な感情を「君死にたまふことなかれ」という言葉に込めて表現した。

問7　明治時代、日露戦争の激戦地である旅順の包囲軍に加わっていた弟を思い、雑誌『明星』に「あゝをとうとよ、君を泣く、君死にたまふことなかれ」という詩を発表し、個人の生命の尊さを訴えた人物は誰ですか。（2017年 三重県公立入試 類似）

1. 樋口一葉
2. 与謝野晶子
3. 津田梅子
4. 平塚らいてう

問8　明治時代後半の文化に関する記述として、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約が締結された千九百五年に、小説『吾輩は猫である』を発表し、日本の近代文学を確立させた人物として正しいものはどれですか。（2020年 岡山県公立入試 類似）

1. 夏目漱石
2. 樋口一葉
3. 森鴎外
4. 芥川龍之介

問9　明治時代初期において、『学問のすゝめ』などを通じて人々の自立や個人の尊重、実学の重要性が強調された理由として最も適当な説明はどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）

1. 大正デモクラシーの風潮のなかで、民衆による政党政治の実現を目指したため
2. 自由民権運動のなかで、民衆独自の私憲法草案を作成して政府に対抗するため
3. 天皇の政治的権限を制限し、議会主導の政治体制を直ちに確立するため
4. 江戸時代の封建的な身分意識から脱却し、個人の自立を通じて近代国家の形成を目指したため

問10　陸奥宗光外相が、ロシアなどの動向や日本の国内制度の整備を背景に実現させた条約改正では、不平等な内容の一部であった「領事裁判権（治外法権）」が撤廃されました。この制度の内容を説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 日本国内で罪を犯した外国人を、その国の領事が自国の法律で裁く権利
2. 特定の国に与えた最も有利な条件を、他の国にも自動的に適用する権利
3. 輸入品に対して、日本側が自主的に関税の率を決めることができない権利
4. 外国人が日本国内の特定の居留地以外の場所を自由に旅行することを認める権利

問11　日清戦争の講和条約として1895年に結ばれた下関条約の内容について、領土の割譲に関する記述として正しいものを選びなさい。（2021年 岩手県公立入試 類似）

1. 清が日本に対し、南樺太と千島列島を割譲する
2. 日本が清に対し、朝鮮半島を領土として割譲する
3. 清が日本に対し、沿海州と山東半島を割譲する
4. 清が日本に対し、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲する

問12　大日本帝国憲法の制定に向けた動きの中で、伊藤博文がドイツ（プロイセン）の憲法学者から学んだ内容として、当時の政府の意向に合致した考え方はどれですか。（2017年 香川県公立入試 類似）

1. 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え
2. 地方の自治権を何よりも優先し、中央政府の権限を最小限に抑えるべきであるという考え
3. 主権は国民にあり、憲法は国民の代表が話し合って作成する「民定憲法」であるべきだという考え
4. 政治と宗教を完全に分離し、いかなる伝統的権威も政治に関与させてはならないという考え

問13　「人は、生まれながらにして、自由・平等である」「すべての主権の起源は、本質的に国民に存する」という内容が書かれた1789年の宣言が出された背景にある、ヨーロッパの歴史的出来事として正しいものを次のうちから1つ選びなさい。（2023年 宮崎県公立入試 類似）

1. イギリスで大きな流血なしに国王が追放され、名誉革命が起こった。
2. 清で絶対王政に対する民衆の不満が高まり、辛亥革命へとつながった。
3. 第一次世界大戦の最中にロシアで革命が起こり、皇帝の政治が倒された。
4. 国王の専制政治に対して民衆が立ち上がり、フランス革命が起こった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 立憲改進党	国会開設の勅諭が出された後、具体的な憲法の内容や政治の仕組みをめぐって政党が組織されました。大隈重信が結成した立憲改進党は、イギリスをお手本とした穏健な立憲政治を主張しました。これに対し、板垣退助が結成した自由党はフランス流の急進的な民主主義を理想とし、農村部を中心に支持を得たという違いがあります。
問2	答え 2 大日本帝国憲法の発布と帝国議会の開設	明治政府は欧米諸国並みの近代国家であることを示すため法典の整備を進め、1889年に大日本帝国憲法を発布し、1890年に帝国議会（国会）を開設しました。こうした国内体制の整備が、不平等な条約の改正を進める重要な基礎となりました。
問3	答え 2 賠償金として2億テール（両）を獲得し、台湾や遼東半島を譲り受けた。	日清戦争の講和条約である下関条約では、清から多額の賠償金（当時の国家予算の数倍に相当）を得るとともに、台湾、澎湖諸島、遼東半島を割譲させました。これに対し、後の日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、領土の獲得（南樺太など）はあったものの、賠償金は一切得られなかったという大きな違いがあります。
問4	答え 4 国民の識字率が向上したことで、新聞の発行部数が飛躍的に伸び、1冊1円という安価な「円本」が普及するなど大衆文化が発展した。	明治政府が六歳以上の児童に義務教育を課し、明治末期には就学率が90%を大きく超えるまでになりました。この教育の普及により、文字を読み書きできる国民が急増したことが、大正から昭和初期にかけての新聞の百万部突破や、安価な全集である「円本」の流行といった、大衆が主役となる近代文化の形成につながりました。
問5	答え 1 憲法制定や国会開設に備え、立憲国家にふさわしい近代的な行政機構を整えるため	1881年の国会開設の勅諭により、1890年までの国会開設が約束されていました。これに向けて、大日本帝国憲法の起草にあたっていた伊藤博文らは、国会や憲法が機能するための基盤として、行政の実務を担う近代的な内閣制度を先行して整備しました。
問6	答え 4 日露戦争に出征した弟の命を案じ、家族としての素直な感情を「君死にたまふことなかれ」という言葉に込めて表現した。	与謝野晶子が「明星」に発表したこの詩は、日露戦争の際、国家主義的な教育が広まる中で「死ぬことが名誉である」とされた風潮に対し、家族の死を悼み、命を大切にする姿勢を示したものです。他の選択肢にある平塚らいてうは青鞜社での女性解放運動、樋口一葉は写実的な文学、津田梅子は女子教育の先駆者であり、日露戦争期における文学・文化の動向とは区別する必要があります。
問7	答え 2 与謝野晶子	日露戦争の最中、軍国主義的な風潮が強まる社会において、与謝野晶子は出征した弟の身を案じ、家族の情愛や生命の尊厳を真っ向から表現しました。この詩は当時の社会に大きな衝撃を与え、論争を巻き起こしました。樋口一葉は「たけくらべ」などで知られる小説家、平塚らいてうは「青鞜」を創刊した女性解放運動家です。
問8	答え 1 夏目漱石	千九百四年に始まった日露戦争がポーツマス条約によって終結した千九百五年に、夏目漱石は『吾輩は猫である』を執筆しました。この時期は日本の国際的地位が向上するとともに、国民の自己意識が高まり、個性豊かな近代文学が発展した時期にあたります。彼はイギリス留学の経験を活かしつつ、日本の近代社会を批判的に描くなど、明治から大正にかけて大きな足跡を残しました。
問9	答え 4 江戸時代の封建的な身分意識から脱却し、個人の自立を通じて近代国家の形成を目指したため	明治初期の文明開化の時期には、旧来の身分制度や古い習慣にとらわれず、欧米の近代的な思想を取り入れて個人の独立心を養うことが、国全体の近代化に不可欠と考えられました。そのため、現実の生活に役立つ実学や自由・権利の思想が重視されました。
問10	答え 1 日本国内で罪を犯した外国人を、その国の領事が自国の法律で裁く権利	領事裁判権（治外法権）とは、滞在先の国の司法権が及ばない特権のことです。幕末に結ばれた不平等条約では、外国人が日本で犯罪を犯しても日本の法律で裁くことができず、日本側にとって大きな主権の侵害となっていました。陸奥宗光はこの撤廃に成功し、日本の司法権を回復させました。一方、関税自主権の回復はのちに小村寿太郎によって達成されます。
問11	答え 4 清が日本に対し、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲する	日清戦争の結果、山口県の下関で結ばれた講和条約では、清が朝鮮の独立を認めること、2億両（テール）の賠償金を日本に支払うこと、そして遼東半島、台湾、澎湖諸島を日本に譲り渡すことが定められました。これにより日本は、海外に初めての植民地を持つこととなりました。
問12	答え 1 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え	明治政府は、天皇の権威を背景に近代化を進めようとしたため、君主が自らの意思で憲法を定める「欽定憲法（きんていけんぽう）」という形態を重視しました。これは、当時のドイツ（プロイセン）憲法が君主権を強く認めていたことをモデルにしています。プロイセンの憲法学者シュタインやグナイストから学んだ伊藤博文は、この仕組みこそが日本の独立と安定に不可欠だと考えました。
問13	答え 4 国王の専制政治に対して民衆が立ち上がり、フランス革命が起こった。	1789年に自由・平等や主権在民を定めた人権宣言が出された背景には、フランスで国王の絶対王政や身分制政治に対して民衆が立ち上がったフランス革命があります。辛亥革命は中国、名誉革命はイギリス、ロシア革命はロシアで起こった出来事です。